

414  
A 978



近傳各回藩地古族活計ノ難易者  
平生巻動ノ事

記

京都府里小

宮津ハ有ラシテ産業ニ長事シ其力  
アルモノハ土地ノ高價ト結社考ノ券アリテ其  
力ナキモノモ他テ産業ニ就キ勿者至テ少ナリ  
園部山家モ之ニ亞リ銀行設立ノ企  
アルモ未ダ確定セス一体保地ハ多ク由又  
各地同モ未ダ恒産ナリ然テ多ク困ニシテ且人衆  
亦宜シカラサル趣有ラシテ其難易者

大正十一年四月  
大隈侯爵寄贈









支那の事

丹藏

大垣ハ留者多クシテ買者多クテ好ナリ 高須加納モ  
亦之ニ亞リ耶 上其他ハ概シテ多ク困ナル由有年  
ナリ 是等物ハ竊レモ物買者ホノ多クモシテ

金銀分債權等由り買買ノ力是  
多取引有留ノ事

京都府の事

由り買買ノ約アルモ 懐活ノ節ハ府知事  
ヨリ親シク其多ク由り買買ノ事ニ関同役後ノ上  
其目途方法等當テルカ又ハ難事トモ  
アルニ非サレハ 行可セサルニ 自然即今ハ買  
買及取引 有留ホ多クモ由

藩の事

由り買買及取引 有留即今モ多ク由

大蔵



愛知知事の

名古屋屋敷に於ては大凡敷地面七拾万四程ハ有リ、  
約テリテ市街ニ差寄アルモ概シテ市ノ買上代  
價ヨリ敷地面百四万ニ目位ハ直徑里キ由リ  
其他ノ系況ハ有リ

岐阜知事の

岐阜ノ市街ニ有リテ市街ニ有リテ

道路修繕費用表

京都府 滋賀縣 岐阜縣

右ノ各縣ノ第一号修繕費ニ其大凡シテ  
セリ方々有リ 所出年々修繕セシモノハ  
市ノ街村ノ道路ハ其々毎々正人足又ハ  
人足賃ヲ差出シタルノミニシテ 町内ヨリ  
至ルノ間ニ於テ道路修繕セシ修繕費ハ  
物價モシモノモ

三河知事の

長谷ノ地味ニ於テ地價金ニ其大凡シテ



人皇九代人皇ノ御リヲ以テ毎々嘗てあり知事  
ノ御身ニ宣成ノ如ク修繕ヲフシテ羸弊アリハ後  
四ノ御年ノ費用ニ充ツル方ハ法ナル由ニシテ  
今般 沖巡幸ニ付テハ修繕費等ハ一切御  
金ニ由

地租改正ノ旨ヨリ一級ノ事ノ始

京都府 滋賀縣 愛知縣 岐阜縣 各ノ

右各地高レモ田税額ニ比スレハ其場所ニ依リ多  
少増減アリト雖モ概シテ即今ハ昔比モ多  
ク尤高量ノ如ク春日井ノ郡ノ如ク特ノ別  
昔比アリテ既ニ去月ノ如ク租額ノ増額アリ  
玉リシモ既ニ中川縣高租補出出立月申  
ハ高租中ニあり

三ノ事ノ旨

各日對場格アリテ一ノラスト至ニ神戸ノ近  
東各道迄ノ海沿道ノ土地ノ多クノ増租



大藏省  
取リシ旨ヲ以テ在座ハ高シモ多ク昔後アル由依テ  
各官屬ト外ニテ多ク後地ノコラ陸ノニ稍等全  
スルルアリ尤山白根地ニテモ即ノ今ノあり  
昔後ハ多クナリ

民藝物採集寛治ノ事

京都府 滋賀県 常小  
豊高知 岐阜知

右ハ物採集一ノ仕訳書ノ如ク各區戸長  
信廣、若出シタル表面ノ白字直、斜目  
ヲ抽抜シテ各郡区ノ各知ヲ針録シ其合計  
ヲ信廣ヨリ内務省、上野ニテ表面ノ  
扣、西ノ直ニテ若出、有テ泡ナ具只西極  
ノ直直ニテ大略ハ物採集ノ振録ニテ  
其寛治ニ至リテハ郵部ノ長全修島西  
通ニ係ル者多ク物採集ノ目トスルモ未ク各郡  
各知ニテ直直ニテ、有テアルカ如ク







分債は蓋し格当トシテ貸付ヲフシ共餘銀ハ  
是ノ餘ニシテ其ノ格ありテ且一段商業  
物を格付するハ大津ヲ格付トシ他國ニ格付  
スル先ツ米穀ヲ以テ格付トシ長濱流石等ノ  
物亦多ク之ニ亞リ格付テ商業大ニ格付  
スルノ格付ハ大津ヲ格付シテ格付あり  
少由

愛知の格付

三井銀行 資本銀百一十萬圓  
ノ格付 資本銀百一十萬圓  
ニハ只ノ人民ノ信ヲ得ニカテ格付後方ノ  
格付セシモノニシテ格付ニ租税物入ノ格付充テ  
格付セリ 右ハ格付シテ人民ノ格付格付大ナル由

又一般ノ商業ホリ格付ニ進歩ニ進歩セシ由

支那の格付

三井銀行 資本銀百一十萬圓  
ノ格付 資本銀百一十萬圓  
ニハ只ノ人民ノ信ヲ得ニカテ格付後方ノ  
格付セシモノニシテ格付ニ租税物入ノ格付充テ  
格付セリ 右ハ格付シテ人民ノ格付格付大ナル由

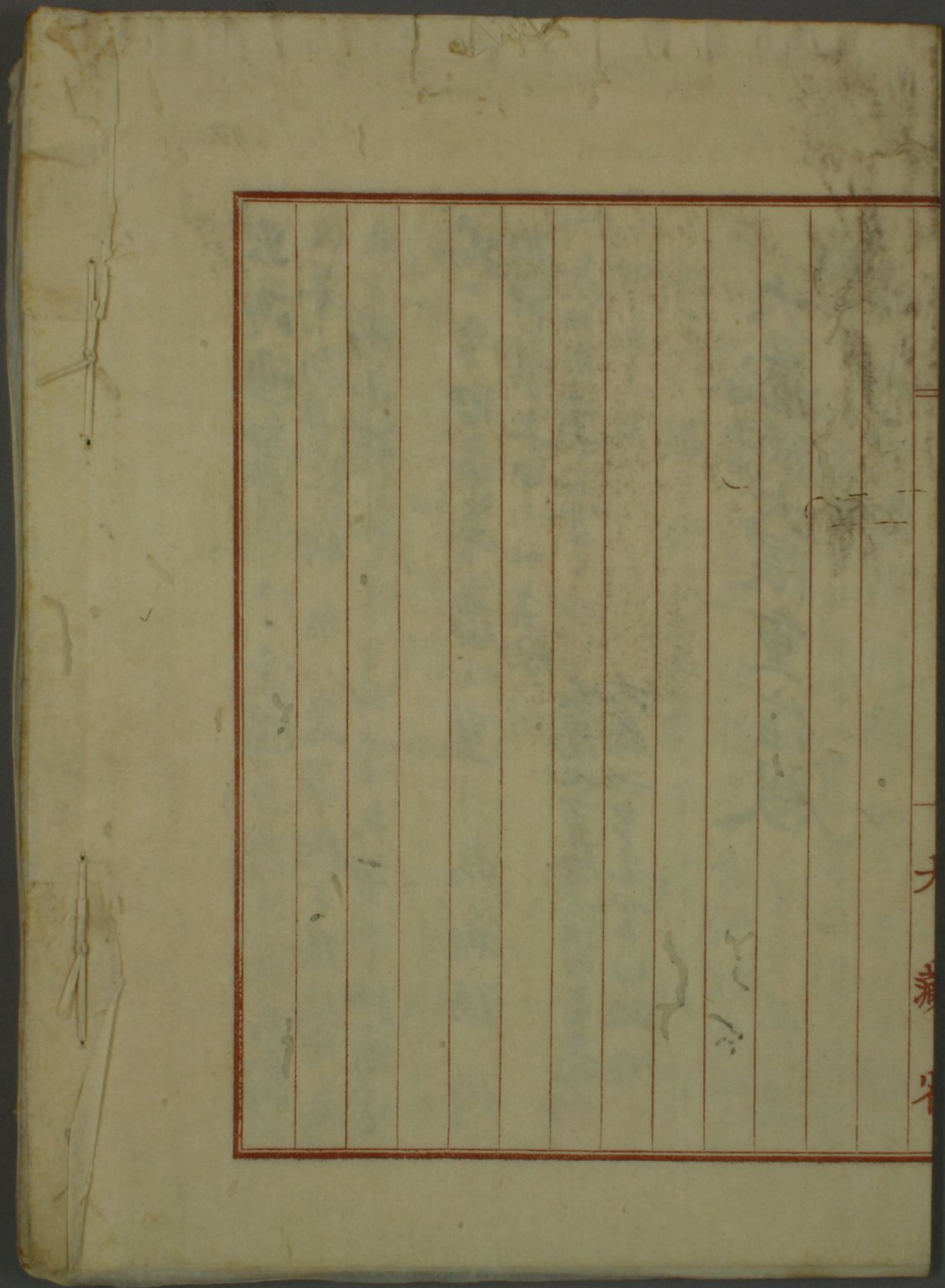












天  
藏  
卷